

第2期アクションプラン策定に向けて特に御意見をいただきたい事項について

第2期アクションプランの策定に当たっては、市町村、企業、団体、個人などから広く意見を伺うとともに、これらの主体と県との連携関係を強化し、様々な主体の参画を重視しながらプランの実効性を高めていくこととしているところ。

高齢者福祉・介護保険施策に係る課題は多岐に渡るが、中でも大きな課題として考えられる「介護人材確保対策」「地域包括ケアシステムの推進」「認知症施策」を中心に、今後4年間に重点的に取組を強化すべき事項について、御意見をいただきたい。

1 介護人材の確保、介護現場の生産性の向上

- ・ 参入の促進
- ・ 労働環境、処遇の改善
- ・ 専門性の向上

2 地域包括ケアシステムの推進

- ・ 医療と介護の連携強化
- ・ 自立支援・重度化防止の取組の推進
- ・ 保険者機能の強化

3 認知症施策